

林業普及週間現地情報（7/31～8/4）

森林管理課

木育出前講座 うるま市田場学童クラブ

8月3日(木)

平成29年8月3日（木）、うるま市田場学童クラブで、小学1年生から4年生の児童約30名を対象に木育出前講座を行った。

はじめに、「木・森・山のお話し」について、身近にある森林の働き（森林の持つ多面的機能：土砂災害防止機能、水源涵養機能、木材等生産機能、生物多様性保など）やその森林を守り育てている人がいること、森林（木材）を利用することは環境にも優しい取組（※木材は資源循環型の資源であり、それを循環利用すること）であることを座学形式で学習した。

児童らは、身近にある木や森が、自分たちにとって色々な役割を果たしていること、森林（木材）を利用することの意義などを知り、森林に関する興味と理解が深まった様子だった。

その後、身近な木の枝や木の種、県産木材などを使って、木工クラフト体験を行った。

児童らは、身近な材料を使い、各々工夫を凝らし、おもいおもいの作品を楽しそうに作成していた。

今回の木育出前講座を機に、今後更に身近な森林への興味や関心を持ってもらえることを期待したい。



（報告者：森林管理課 普及員：伊禮・眞鍋・井口、他職員）